



株式会社 UCS

<http://www.ucscard.co.jp/>

(証券コード:8787)

UCSはユニーグループの
総合金融サービス会社です。



ユニーグループ・ホールディングス

UGHD

株主の皆様へ

平成26年2月期 報告書

平成25年3月1日から平成26年2月28日まで



株主の皆様へ

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は平成16年9月に株式会社ユニカードサービス、株式会社ユニサービス、株式会社ユーシーエスサービスの3社が合併し、10年という節目の年を迎えました。

その間、クレジットカード事業、保険代理業、リース事業などを拡大してまいりました。

また、昨年秋より新たに電子マネー「ユニコ」の発行を開始し、クレジットカードとの両輪でキャッシュレス化を推進し、電子マネーを新たな事業として拡大してまいります。

今後も「ユニグループの総合金融サービス会社として、お客様のより豊かで便利な生活に貢献する商品・サービスを提案し、提供する企業」を目指してまいります。

引き続き、全従業員一丸となり、株主の皆様の期待にお答えできるよう取り組んでまいりますので、何卒ご支援賜りますようお願い申し上げます。

営業の概況

平成26年2月期（平成25年3月1日から平成26年2月28日まで）の営業の概況および平成27年2月期（平成26年3月1日から平成27年2月28日まで）の取組みにつきましてご報告申し上げます。

平成26年2月期におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融政策を背景に、輸出関連企業の業績改善など、緩やかな景気回復の兆しがみられるものの、海外景気に対する不安感や原材料価格の高騰、消費税増税による消費減衰の可能性など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、ショッピングの取扱高は増加しておりますが、貸金業法や割賦販売法の規制の影響などにより、厳しい状況が継続しております。

このような状況において、当社はアピタ、ピアゴの新店および割引デーにおけるクレジットカード会員の獲得とともにクレジット利用促進企画の推進により、カード稼働率および請求単価の向上を図り、ショッピングの取扱高増加に取り組んでまいりました。さらに平成25年11月より電子マネー「ユニコ」を発行し、新たな顧客の獲得と収益の拡大に取り組んでまいりました。

一方で、きめ細かい与信管理と効率的な債権管理による回収率の向上により債権の健全化に取り組んでまいりました。

当事業年度の業績は

営業収益	17,294百万円	(前期比 3.4%増)
営業利益	3,325百万円	(前期比32.3%増)
経常利益	3,329百万円	(前期比32.2%増)
当期純利益	2,034百万円	(前期比45.4%増)

と、増収増益を果たすことができました。



代表取締役社長

後藤 秀樹

平成27年2月期におきましては、貸金業法や割賦販売法の規制の影響や利息返還損失の高止まりが継続することから、引き続き厳しい状況が続くものと考えられます。一方でクレジットカード決済領域の拡大・浸透に加え、キャッシュレス化が進み、ショッピングは引き続き堅調に推移すると予想されます。

こうした環境の下で、当社は確固たる増収増益体質を確立するため、次の重点課題に取り組んでまいります。

- ① カード会員の拡大とショッピング取扱高の拡大
- ② ショッピングリボ、融資残高拡大への基盤整備
- ③ 保険代理業収益の拡大
- ④ WEBの積極活用による収益拡大
- ⑤ 電子マネー事業の拡大
- ⑥ ローコストオペレーションの徹底

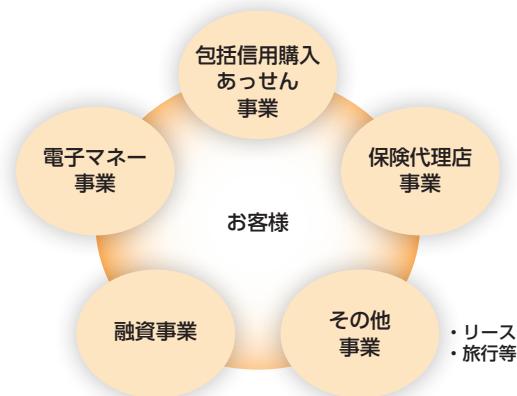
以上により、次期の見通しにつきましては、
営業収益 18,750百万円 (前期比 8.4%増)
営業利益 3,500百万円 (前期比 5.2%増)
経常利益 3,500百万円 (前期比 5.1%増)
当期純利益 2,150百万円 (前期比 5.7%増)
を見込んでおります。

事業内容

核となる5つの事業 新しいスタイルの 総合金融サービスを展開します。

日常のショッピングだけでなく、ライフステージの変化による様々なニーズに対応できるのがUCS。

UCSは総合金融サービス会社としてお客様のライフステージにあった商品・サービスを提案、提供します。



包括信用購入あっせん（カードショッピング）事業

ユニグループ企業をはじめとする国内外のクレジットカード取扱加盟店で、UCSカードを通じてショッピング機能を提供しております。UCSカードは、アピタやピアゴでの割引サービスやショッピングのご利用に応じたポイントプログラム等、様々な特典を提供しております。



電子マネー事業

平成25年秋よりアピタ・ピアゴ・ユーホームの直営売場で利用できる電子マネー「uniko（ユニコ）カード」の発行を開始いたしました。UCSカードと同様、便利でお得な特典を提供して、グループのシナジー効果を発揮する新たな事業として拡大してまいります。



融資事業

お客様の目的、利用方法等に応じた金融商品として、ご利用場所を順次拡大し利便性を高めながら、クレジットカードのキャッシング機能やキャッシング専用カード StepOne、各種ローンを提供しております。



保険代理店事業

UCSカード会員様へのダイレクトマーケティング、アピタでの保険ショップの outlet、ユニグループ従業員の団体保険、ユニグループ企業やグループお取引先様向け保険、インターネットという5つのチャンネルで損害保険、自動車保険、生命保険等を提供しております。



その他事業

リース

法人を対象とした車輛と設備什器のリースを行っており、資産の有効活用を目的とした提案をしております。また、個人を対象とした、マイカーリースも取り扱っております。

旅行

国内大手旅行会社との提携により、UCSカード会員様を対象にパックスツアー代金のポイント優待サービスを提供しております。他にも、カード会員様限定ツアー、海外航空券等も取り扱い、多様化したニーズにも対応しております。

業績の推移



■ 主要財務データ

科 目		平成22年 2月期	平成23年 2月期	平成24年 2月期	平成25年 2月期	平成26年 2月期
営業収益	(百万円)	18,368	17,240	16,415	16,726	17,294
営業利益	(百万円)	1,432	1,829	3,222	2,513	3,325
経常利益	(百万円)	1,440	1,834	3,228	2,518	3,329
当期純利益	(百万円)	823	1,018	1,740	1,399	2,034
純資産額	(百万円)	15,930	16,667	18,125	19,243	20,996
総資産額	(百万円)	107,896	106,159	105,053	104,388	127,088
1株当たり純資産額	(円)	847.04	886.21	963.74	1,023.19	1,116.41
1株当たり配当額	(円)	15	15	15	15	20
1株当たり当期純利益金額	(円)	43.80	54.17	92.56	74.41	108.16
自己資本比率	(%)	14.76	15.70	17.30	18.40	16.50

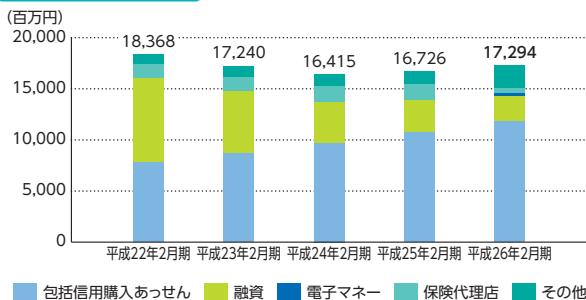
取扱高



平成26年2月期の取扱高は前期比13.7%の増加となりました。ショッピングの取扱高はグループ企業との営業企画の強化によりカード稼働率および請求単価が向上し、前期比11.4%増と堅調に推移しました。

融資の取扱高は前期比1.5%減、また昨年秋より発行を開始した電子マネーは15,476百万円と好調にスタートしました。

部門別営業収益



平成26年2月期の営業収益は、前期に引き続き増収（前期比3.4%増）となりました。部門別では、包括信用購入あっせん（ショッピング）部門はショッピングの取扱高が拡大したことにより前期比8.7%増となりました。融資部門は貸金業法の影響により残高の減少が続いており、前期比16.7%減となりました。また保険代理業では、損害保険が堅調に推移し前期比4.4%増となりました。

営業費用



平成26年2月期の営業費用は、前期比1.7%減となりました。ショッピング取扱高増加に伴うポイント費用の増加により販売促進費が前期比18.3%増となりました。一方、与信管理と債権管理の強化および過払返還請求の減少により貸倒関連費用は前期比50.1%減と大幅に削減されました。

トピックス

■環境方針を策定

当社はユニーグループの一員として、また社会の一員として環境貢献を重要な取組みとして位置づけ、環境方針を策定しました。

UCS環境方針

株式会社UCSは、ユニーグループの総合金融サービス会社として、クレジットカード事業、電子マネー事業、保険代理店事業、リース事業、旅行代理店事業等を通じて、お客様のより豊かで便利な生活に貢献する商品・サービスを提案し、提供しております。

1. 当社は、従業員が環境問題に関心を持ち、国際規格の環境マネジメントシステムを採用し、継続改善を行いながら、環境保全と汚染の防止に努めます。
2. 当社は、社会的責任のひとつとして、環境側面に関係して適用可能な法的要求事項および当社が同意するその他の要求事項を順守します。
3. 当社は、お客様、株主様、取引先様、加盟店様、地域社会、従業員と共有できるような環境目的および目標を設定し、運用・改善を推進します。

この環境方針を実行・継続し、企業価値を高め、すべてのステークホルダーから信頼される企業を目指します。

■スマートフォン専用サイト開設

急速な勢いで伸び続けるスマートフォン契約者。そんなIT時代の流れを受けUCSもスマートフォン専用サイトを開設いたしました。これによりWEB会員様の利便性が飛躍的に向上し、いつでもどこでもスマートフォン片手にPC版サイトと同様なサービスを受けることができるようになりました。



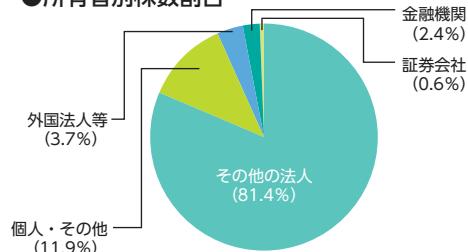
株式の状況 (平成26年2月28日現在)

- 発行可能株式総数 …………… 60,000,000株
- 発行済株式の総数 …………… 18,807,700株
- 株主数 …………… 2,430名
- 大株主の状況

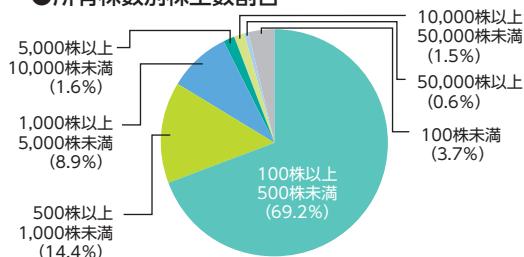
株主名	持株数
ユニグループ・ホールディングス株式会社	15,299,700株
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社<信託口>	327,500
高橋 芳明	151,000
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY	150,500
UCS従業員持株会	147,300
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	140,040
DEUTSCHE BANK AG LONDON-PB NON-TREATY CLIENTS 613	134,400
橋本 忠尚	125,000
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	99,100
岩間 公一	94,900

株式分布状況

●所有者別株数割合



●所有株数別株主数割合



会社概要 (平成26年5月29日現在)

商号 株式会社UCS (英文 UCS CO.,LTD.)

本社所在地 愛知県稲沢市天池五反田町1番地
0587-30-5000 (代表)

事業所所在地 神奈川県横浜市港北区
静岡県静岡市駿河区
石川県金沢市

設立 平成3年5月17日

資本金 1,610百万円

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで

事業内容 ●包括信用購入あっせん事業
●融資事業
●電子マネー事業
●保険代理店事業
●その他事業 (リース・旅行等)

役員 代表取締役社長 後藤 秀樹

取締役 長瀬 洋一郎

取締役 高野 陽太郎

取締役 外山 綱正

取締役 越田 次郎

常勤監査役 福田 豊

監査役 永富 史子

監査役 永田 昭夫

株式のご案内

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
基準日	定時株主総会 毎年2月末日 期末配当金 毎年2月末日

そのほか必要があるときはあらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡下さい。

株主名簿管理人 および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネット) ホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法	電子公告により行います。 http://www.ucscard.co.jp/company/ir/koukoku/index.html
-------	---

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ市場
---------	------------------



UD
FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。